

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

転倒高齢者における急性疾病検出のための救急向けチェックリストの開発

その2：過去の転倒事例への仮チェックリスト第2版の適用、感度・特異度の分析

1. 研究の対象および研究対象期間

転倒後、2022年10月1日8:30から2024年4月1日8:29の間に昭和大学病院 救急診療科を受診した65歳以上の患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

近年、転倒をきっかけに救急搬送される高齢の方が増えています。高齢の方は筋肉の衰えや、バランス感覚の低下などによりもともと転倒しやすいものの、中には体調の悪化によってふらつき、転んでしまう方もいらっしゃいます。このため、救急外来では転んだことで生じた「けが」だけでなく、転ぶきっかけとなった「病気」がないかについても診察が必要になります。しかし、全ての患者さんに「病気」についての検査を行うことは、患者さんにも医療従事者にも負担になります。そこで、転倒した高齢の患者さんのうち、どのような方に検査を行う必要があるのかを判断するための基準を作成することを目的に研究を計画しました。

その第2段階となる当研究では、「急な体調不良(病気)によってふらついた可能性」の可能性を検出するための基準となる【転倒患者における急性疾病検出のための仮のチェックリスト第2版】を、過去に転倒して救急外来を受診した患者さんに適用してその有用性を確認します。チェックに必要な情報は患者さんのカルテ(診療記録)から取得し、外傷の診断を目的としない検査(血液検査・心電図・頭部CT)の実施状況やその結果、入院あるいは帰宅後に内科系診療科に対応を引き継いでいるかどうかを調べます。

調査の結果、チェックリスト上に判断に影響していないと考えられる項目があれば削除し、逆に判断に影響を与えていると思われる項目があれば追加します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

1) 患者さんの背景

年齢、性別、来院時刻、来院手段（徒歩・救急車・その他）

2) 【転倒患者における急性疾病検出のための仮チェックリスト第2版】の該当状況

1. 転倒前の移動自立度：

半年以内の転倒歴・リハビリ介入の有無

歩行補助具（杖・シルバーカー・車椅子等）の使用の有無

2. 受傷当日の体調不良の有無

3. 受傷機転：

A - 明らかな内因性（意識を失った・脱力した・平地を歩行中にふらついた）

B - 明らかな外因性（つまずいた・すべった）

C - バランスの移動をし損ねた（起き上がる・坐る・立つ・歩きだす・方向転換・足を上げる/見上げるときの転倒、手すりのつかみ損ねや椅子へのすわり損ねを含む）

D - 判断不能

4. 基礎疾患の有無：

心疾患・てんかん（不整脈、心筋梗塞、心不全、弁膜症、高血圧、症候性または特発性てんかん）

電解質・血糖異常をきたしうる疾患（例：慢性腎臓病、肝硬変、糖尿病、下垂体機能低下症、アルコール依存、漢方薬服用）

治療介入中の悪性疾患（治療中の悪性腫瘍・血液疾患）

精神疾患（認知症、うつ病、統合失調症）

進行性の神経筋疾患（例：パーキンソン病、多系統萎縮症、重症筋無力症）

その他治療調整中の疾患

6. 合計処方薬数

7. 救急搬送の場合、救急隊到着時のバイタルサイン（1つ以上異常があるかどうか）：

意識レベル（Japan Coma Scale）、体温、収縮期血圧、脈拍、呼吸数、SpO₂

8. 病院到着時のバイタルサイン（1つ以上異常があるかどうか）：

意識レベル（Glasgow Coma Scale）、体温、収縮期血圧、脈拍、呼吸数、SpO₂

9. 受傷部位と外傷の内容

(1) 部位：後・側頭部、前頭部・顔面、背骨、胸腹部（鎖骨は近位～中央）、骨盤・大腿近位部、大腿遠位部（膝上）～足部、上肢（鎖骨遠位～手指）

(2) 外傷の内容：上記～の部位について、A-骨折、B-縫合の必要な傷、C-その他、D-なし

10. 外傷以外の身体所見異常の有無

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名：昭和大学病院 救急診療科 氏名：垂水 庸子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 救急診療科 氏名：垂水 庸子

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000 (病院代表)